



## 関千鶴子議員 段階的に推進しようとしている 保育園の民営化は

町長 具体的検討は再度これからすすめます

### ■当面凍結のその後

**関** 平成20年12月17日の鮎貝まちづくり事業調査特別委員会で、子育て支援拠点施設の整備時期は当面凍結と説明を受けています。その後の取り組みを伺います。

**町長** 事業計画の延期や経過などは、こぐわ・あゆかい保育園の保護者には文書で、区長、町内長、保護者会などには機会をとらえ説明しています。

### ■「慎重に」との声

**関** 説明会でどういった意見が出されたのか伺います。

**町長** 2月21日の蚕桑地区の区長・町内長会では、統合保育園については慎重に進めるべきとの声が多かったですと思います。

### ■全体的に老朽化

**関** 安心で良好な保育環境にするために、こぐわ・あゆかい保育園の老朽度や耐久度を調査し必要な対応をするとしていますますが、ど

のような現状なのか伺います。

**町長** それぞれ築後27年、36年が経過し、建物の外壁や内装、電気や水回りの設備などをはじめ園庭も含めて全体的に老朽化しています。

平成20年度繰越分の国の生活対策臨時交付金を活用し部分的な補修工事や一部備品の更新を行っています。

### ■職員数の動向をみて

**関** 「白鷹町保育の将来ビジョン」では、保育園の民営化を段階的に推進するとしています。保育園の民営化の検討と運営主体の選定の状況を伺います。

**町長** 今後の民営化の具体的検討は、再度これからすすめることとなります。保育士の年齢や職員数の動向もみて検討します。

運営主体は、引き続き検討していきます。

### ■既存の組織でなく

**関** 文化交流センター「あゆーむ」の22年度に向けた運営組織の体制づくりの

進ちよく状況を伺います。

**町長** どのようなかたちの運営組織体がベストなのか慎重に体制づくりを行っていきます。既存の組織に委託するのではなく、町民が主体的に参画し、町が直営で行うよりも効率的で質の高い運営や事業が行われることを目指します。

### ■グラントオープンに向け努力

**関** 残されている工事が、「あゆーむ」のグラントオープンまでに間に合うのか伺います。

**建設水道課長** 発注形態も含め考慮し、グラントオープンに向け足並みをそろえるよう努力します。

※生活対策臨時交付金  
地方自治体が積極的に地域活性化などに取り組むことができるよう、平成20年度第2次補正予算で創設された交付金



安心してお昼寝（あゆかい保育園）